

## 埼玉大会の中止と今後の対応について

日頃より、本会の活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、3月25日（水）、本部役員と埼玉大会実行委員会とで、埼玉大会について慎重に協議した結果、埼玉大会は中止せざるを得ないと判断しました。なお、理事会や常任理事会、総会で協議し議決する予定だった運営や役員人事に関する事項については、次のように進めます。

### 1 委任状を集めることはしない方向で進めさせていただきます

総会での議案の審議は、本来ならば、参加者と委任状を合わせての議決となりますので、委任状を集める必要があります。しかし、今般の緊急事態の中で、各地の会長や事務局の皆様を集計や確認でご負担をお掛けすることを避けるためにも、委任状を集めることはしない方向で進めさせていただきます。

### 2 通常の議決の代わりに、以下のような手続きで進めさせていただきます

- (1) 理事会や常任理事会、総会で協議し議決する予定だった運営や役員人事に関する事項については、本会規約第20条に則り、5月中旬を目途に全国の理事の皆様へ議案資料をメールや郵送にて送付し、ご意見等をいただく。
- (2) 総会が予定されていた6月12日（金）までに、特段ご意見がない場合は、ご賛同いただいたこととして、新年度の運営を進める。
- (3) 7月10日（金）の常任理事会において、議決していただく。

※ 大会要項については、予定通り作成します。埼玉大会でお目に掛かることができない分、全国組織の一員としての絆きずなをつなぐための一冊になればとの願いを込めて、全ての会員の皆様のお手元にお届けしたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

全国国公立幼稚園・こども園長会 会長 新山 裕之  
埼玉大会実行委員長 久保島 康正

## 和歌山大会の中止と今後の対応について

日頃より、本会の活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今般の新型コロナウイルス感染症の被害は、全国に広がっています。4月7日には、国が緊急事態宣言を発出し、多くの都府県で緊急事態措置が実施されることとなりました。

それを受け、本部役員と和歌山大会実行委員会とで協議の結果、8月20日、21日に開催予定だった『第67回国国公立幼稚園・こども園 教育研究協議会 和歌山大会』についても、誠に残念ながら中止せざるを得ないと判断に至りました。

今回、研究発表や分科会で発表を予定していただいていた提案については、今後、国公幼ホームページに掲載し、より多くの皆様と学び合うことができるようにしていきます。和歌山でお会いできないのは大変残念ですが、引き続きよろしくお願いいたします。

全国国公立幼稚園・こども園長会 会長 新山 裕之  
和歌山大会実行委員長 松本 幸子

## 各会議や事業の延期などについて

大変残念ながら、埼玉大会と和歌山大会という、国公幼にとって最も大きな二つの大会、さらに全幼Pの富山大会も中止となりました。幼児教育の実践の質を高めるために学び合い、人と人とのつながりや絆を深める貴重な機会でしたが、今年度は仕方ありません。

それらの大会の準備や国公幼の運営に関する事項を協議する、いくつかの会議も中止や延期を余儀なくされています。7月に関係諸機関を直接訪問している要望活動も、今年度は資料を送付することで替えることにならざるを得ません。

また、特別事業委員会の全国7ブロックで実施を予定していた『全国キャンペーン・研修会』や『子育ての支援に関わる教材開発（チャレンジくんシリーズ）』についても、一年延期させていただきます。すでに準備を進めてくださっている皆様には、大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※『幼児教育じほう』5月号の「国公幼だより」でも、各大会などについてご案内していますが、こちらが最新情報となります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 『幼児教育じほう』の発行について

日頃より、本会の機関誌『幼児教育じほう』をご購読いただき、誠にありがとうございます。

異例の形で令和2年度が始まり、4月号の巻頭言に書いたことが現実となってしまいました。時報部員は、都内の園長が務めており、「幼児教育じほうは、保育のバイブルです」とご愛読いただいている先生方からの声にも励まされ、印刷業者とも連携し精一杯努力しています。しかし、この緊急事態の中、通常通りに活動できない状況が増えており、発行や発送に様々な影響が出てくることが予想されます。万一遅れが生じる場合には、国公幼ホームページなどでお知らせします。

何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 国公幼ホームページの活用について

長期にわたる臨時休業中の対応の中で、学校や教育委員会などのホームページで教材を紹介する動きも出ています。国公幼のホームページの研究のページでは、特別事業委員会『子育ての支援に関わる教材開発（チャレンジくんシリーズなど）』の報告書やリーフレットを掲載してあります。各園のホームページにリンクを貼ったり、自由にダウンロードしたりすることができます。

その他、緊急情報なども発信していますので、ぜひ検索していただきたいと思います。

各都道府県、各市区町村教育委員会及び幼児教育・保育担当部局の皆様を含め、日頃よりお世話になっている皆様にも、今回の事情をお伝えいただき、引き続きご支援ご協力をいただけますよう、お伝えいただければ幸いです。

各地で入園式も延期や中止となっています。今後の教育活動や子どもたちや教職員の健康管理やサービスも含め、今まで経験のない事態への対応がしばらくは続くことが想定されます。

一日も早く、子どもたちが安心して園庭を走り回る姿が見られることを祈っています。皆様も質の高い幼児教育の実践のため、お体を大切にお過ごしください。

全国国公立幼稚園・こども園長会 会長 新山 裕之